

ハイダウェイユニットの取り付け

取り付け上のご注意

次のような場所には絶対に取り付けないでください。高温により故障する恐れがあります。

- * ダッシュボードやリアトレイの上のように、直射日光の当る場所。
- * ヒーターの吹き出し口の近く。

ドア近くの雨水がかかりやすい場所には取り付けないでください。

しっかりと固定できる場所を選んで取り付けてください。しっかりと固定されていないと、現在地を正しく表示できなくなります。

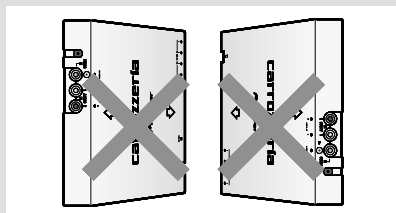
スペアタイヤボードなど、車の振動で動く場所には絶対に取り付けないでください。

荷物などが当たる場所には取り付けないでください。強い衝撃が加わると、現在地を正しく表示できなくなります。

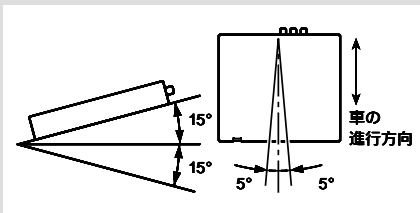
スペアタイヤ、ジャッキ、工具などの出し入れの邪魔にならない場所を選んで取り付けてください。

ハイダウェイユニットを設置する床面の下部に、マフラー等の高温になるものがあり、床面が熱くなるような場合、保護回路が働き動作停止することがあります。このような場所には取り付けないでください。

縦置きしないでください。故障の原因となります。また、裏返して取り付けないでください。



ハイダウェイユニットには、3Dハイブリッドセンサーが内蔵されています。性能を十分に発揮するために、上下の傾きはできるだけ水平に取り付けてください。傾けて取り付けられる場合は、水平に対して上の傾き 15度以内、下の傾き 15度以内の角度で取り付けてください。左右の傾きは車の進行方向に対してハイダウェイユニットの前面から 5度以内の角度で取り付けてください。



ハイダウェイユニット天面の矢印が、車の進行方向と同じになるように取り付けてください。矢印が進行方向に対して直角または斜めには取り付けないでください。正しく取り付けられていないと、現在地を正しく表示できなくなります。

